



KITARYU OSHIMA



能 狂言 解 説
三井寺 太刀奪 金子直樹
大島政允 茂山正邦

第240回

大島能楽堂定期公演

平成26年11月16日(日) 12:30開演



解説 鐘の響き

金子直樹

〈仕舞〉

高野物狂

金子匡一

道行

天鼓

出雲康雅

〈狂言〉

太刀奪

太郎冠者 茂山正邦

主人 島田洋海

道通り者 丸石やすし

後見 井口竜也

休憩十五分

〈能〉

三井寺

子方(千満) 大島伊織

シテ(千満の母) 大島政允

ツレ(從僧) 喜多雅人

ワキ(園城寺の僧) 福王茂十郎

ツレ(從僧) 是川正彦

間(門前の者) 丸石やすし

間(能力) 茂山正邦

大鼓 白坂 信行

小鼓 久田舜一郎

笛 森田 保美

付祝言

終了予定四時半頃

曲目解説

太刀奪 たちばい

北野神社に参詣に向かう主人と太郎冠者。道中、見事な太刀を持った男を見つけます。冠者は、太刀を持っていない主人のために奪い取るうとしますが、反対に脅されて、主人の腰刀を取られてしまいます。主人は刀を取り戻そうと、帰り道で男を待ち伏せ羽交い絞めにし、縄で縛るよう命じると、冠者は悠々と縄を作り始めます。

三井寺 みいでら

子供を人買いにさらわれた駿河国の母親が、行方を求めて清水寺に参籠し「近江国三井寺へ行け」との霊夢を受けます。中秋の名月の夜、三井寺では、僧達が稚児を連れて月見をしています。座興を望まれた寺男は、ちょうど門前で衆目を集めていた物狂いの女を招き入れます。女は、子を求めて旅してきたあの母親でした。寺男が鐘を撞くと、女も撞こうとして制止されますが、月の詩にまつわる故事を引いて鐘を撞き、その響きに心を澄まし、我が子を慕います。すると、稚児が自分の母親だと気づいて名乗り出て、再会を果たした親子は、共に故郷へと帰るのでした。鐘にまつわる詩歌を織り交ぜた流麗な謡や、作り物の鐘を撞く(鐘の段)など、謡・舞共に優れた狂女物の代表作です。



 <p>福山市神村町3550-1 TEL 084-934-6615</p>	 <p>福山市新市町戸手2121-1 TEL 0847-51-2098</p>
 <p>福山市城見町1-1-6 TEL 084-927-0888</p>	 <p>福山市城見町1-1-6 TEL 084-927-0888</p>
 <p>福山市曙町1-3-17 TEL 084-953-1650</p>	 <p>昭和陸運株式会社</p>
 <p>尾道市正徳町29-14 TEL 0848-23-4560</p>	 <p>府中市府川町209 TEL 0847-45-7500</p>
 <p>広島市西区商工センター8-9-30 TEL 084-934-6615</p>	 <p>福山市新市町戸手662 TEL 0847-52-5555</p>
 <p>バックンモーツァルト</p>	 <p>原田鋼業</p>
 <p>社会福祉法人 春海会</p>	 <p>肥野藤内科医院 広島市東区馬木2-541-5 TEL 082-899-8777</p>
 <p>広島市南区大洲4-10-11 TEL 082-286-2328</p>	 <p>福山臨床検査センター 福山市草戸町1-23-21 TEL 084-921-2751</p>
 <p>岡山市北区蕃山町3-7両備蕃山町ビル4階 TEL 086-221-0221</p>	 <p>福山市宝町5-32 TEL 084-923-0385</p>
 <p>広島市中区三川町5-8 TEL 082-244-4531</p>	 <p>福山市霞町2-4-3 TEL 084-932-2485</p>
 <p>福山市入船町2-8-14 TEL 084-926-5005</p>	 <p>福山市赤坂町赤坂1276 TEL 084-952-3000</p>
 <p>福山市千田町千田2493 TEL 084-955-2500</p>	 <p>イトーヨーカドー福山店2F TEL 084-925-4477</p>
 <p>福山市新市町新市695-2 TEL 0847-52-6480</p>	<p>サポーター各位の温かいお力添えに心より御礼申し上げます。新規サポーターのお申込みをお待ちしております。</p>

主な出演者紹介

大島 政允



能楽シテ方 喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1942年生、広島県在住

出雲 康雅



能楽シテ方 喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1947年生、東京都在住

金子 匡一



能楽シテ方 喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1940年生、愛媛県在住

大島 伊織



2008年生、東京都在住

福王 茂十郎



能楽ワキ方 福王流十六世宗家
国総合認定重要無形文化財
1943年生、兵庫県在住

久田 舜一郎



能楽能小鼓方 大倉流
国総合認定重要無形文化財
1944年生、兵庫県在住

白坂 信行



能楽大鼓方 高安流
国総合認定重要無形文化財
1965年生、福岡県在住

金子 直樹



能楽評論家
日本芸術文化振興会
プログラムオフィサー
1954年生、東京都在住
『能楽タイムズ』『花もよ』の
能評をはじめ、
解説、評論、講演などを
中心に活躍中。
近著に『能鑑賞二百一番』
『狂言鑑賞二百一番』
(淡交社)。

森田 保美



能楽笛方 森田流
国総合認定重要無形文化財
1963年生、京都府在住

茂山 正邦



能楽狂言方 大蔵流
1972年生、京都府在住

丸石 やすし



能楽狂言方 大蔵流
国総合認定重要無形文化財
1950年生、京都府在住

島田 洋海



能楽狂言方 大蔵流
1976年生、京都府在住

2015年定期公演予定

4月19日(日) 第241回
湯谷 大島衣恵
阿漕 大島政允

6月21日(日) 第242回
富士太鼓 大島衣恵
舍利 松井彬

9月20日(日) 第243回
東岸居士 金子匡一
紅葉狩 大島輝久

11月15日(日) 第244回
江口 大島政允

喜多流大島能楽堂

広島県福山市光南町2-2-2

TEL. 084-923-2633

FAX. 084-923-8730

osimano@orange.ocn.ne.jp

www.noh-oshima.com

後援

広島県教育委員会・福山市教育委員会
福山文化連盟・エフエムふくやま



福山駅より徒歩15分 バス停『商工中金前』



鑑賞券	年間共通四枚綴	¥20,000
	一般券	¥6,000
	学生券	¥2,000
	座席指定料	¥2,000